



平成18年7月28日

# 平成19年3月期 第1四半期財務・業績の概況(連結)

上場会社名 株式会社 三井住友フィナンシャルグループ  
 (URL http://www.smfg.co.jp)  
 代表者 取締役社長 北山 禎介  
 問合せ先責任者 財務部 副部長 正脇 久昌  
 取締役会開催日 平成18年7月28日

(コード番号: 8316 東証・大証・名証)

TEL (03)5512-3411

## 1. 四半期財務情報の作成等に係る事項

- ①会計処理の方法における簡便な方法の採用の有無 : 無
  - ②最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更の有無 : 無
  - ③連結及び持分法の適用範囲の異動の有無 : 有
- 連結(新規)5社(除外)5社 持分法(新規)1社(除外)1社

## 2. 平成19年3月期第1四半期財務・業績の概況(平成18年4月1日～平成18年6月30日)

(注) 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

### (1) 経営成績(連結)の進捗状況

なお、以下に記載する数値は監査法人による監査を受けておりません。

	経常収益		経常利益		四半期(当期)純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
平成19年3月期第1四半期	859,754	( 3.7 )	131,683	( △ 40.7 )	120,077	( △ 36.1 )
平成18年3月期第1四半期	828,753	( 2.7 )	221,906	( 9.3 )	187,789	( 10.5 )
(参考) 平成18年3月期	3,705,136	( 3.5 )	963,554	( — )	686,841	( — )

	1株当たり 四半期(当期)純利益		潜在株式調整後1株当たり 四半期(当期)純利益	
	円	銭	円	銭
平成19年3月期第1四半期	16,187	99	13,322	27
平成18年3月期第1四半期	27,961	24	21,167	15
(参考) 平成18年3月期	94,733	62	75,642	94

- (注) ① 持分法投資損益 平成19年3月期第1四半期 3,591百万円  
 平成18年3月期第1四半期 3,470百万円  
 (参考) 平成18年3月期 31,887百万円
- ② 期中平均株式数(連結) 平成19年3月期第1四半期 普通株式 7,417,697株  
 平成18年3月期第1四半期 普通株式 6,716,080株  
 (参考) 平成18年3月期 普通株式 6,978,978株
- ③ 経常収益、経常利益、四半期(当期)純利益におけるパーセント表示は、対前年同四半期(前期)増減率

### (2) 財政状態(連結)の変動状況

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり 純資産	連結自己資本比率 (第一基準)
	百万円	百万円	%	円 銭	%
平成19年3月期第1四半期	103,111,967	5,123,093	3.9	371,063 62	11.57
平成18年3月期第1四半期	100,570,490	2,910,562	2.9	209,436 50	10.35
(参考) 平成18年3月期	107,010,575	4,454,399	4.2	400,168 90	12.39

- (注) ① 期末発行済株式数(連結) 平成19年3月期第1四半期 普通株式 7,417,675株  
 平成18年3月期第1四半期 普通株式 6,845,409株  
 (参考) 平成18年3月期 普通株式 7,417,865株
- ② 自己資本比率は、(期末純資産の部合計-期末少数株主持分)を期末資産の部合計で除して算出しております。
- ③ 連結自己資本比率(第一基準)は、銀行法第52条の25の規定に基づき連結自己資本比率の基準を定める件(平成10年大蔵省告示第62号)に定められた算式に基づき算出しております。

## 3. 平成19年3月期の連結業績予想(平成18年4月1日～平成19年3月31日)

前回連結業績予想(平成18年5月23日公表)からの変更はありません。

なお、前回連結業績予想は、以下のとおりであります。

	経常収益	経常利益	当期純利益
	百万円	百万円	百万円
中間期	1,750,000	440,000	260,000
通期	3,700,000	1,010,000	570,000

(参考) 1株当たり予想当期純利益(通期) 72,746円 62銭

(注) 平成18年9月に予定されている株式交換により普通株式(249,015株)が増加することを勘案し、予想期中平均普通株式数を7,500,148株として算出しております。

本資料には、将来の業績に関する記述が含まれています。こうした記述は、将来の業績を保証するものではなく、リスクと不確実性を内包するものです。将来の業績は、経営環境に関する前提条件の変化等に伴い、予想対比変化する可能性があることにご注意ください。

## 平成 19 年 3 月期 第 1 四半期決算の概要

三井住友フィナンシャルグループの「平成 19 年 3 月期第 1 四半期決算」の概要は、以下のとおりであります。

## 経営成績の進捗状況

当第 1 四半期の連結粗利益は、3,852 億円と前年同期比 860 億円の減少となりました。これは、三井住友銀行において、金利上昇を踏まえ、債券ポートフォリオを中心としたポジション圧縮を行ったことに伴い、国債等債券損益が前年同期比 968 億円減益の 704 億円の損失となったこと等から、業務粗利益が前年同期比 888 億円減益の 2,548 億円となったことが主因であります。なお、三井住友銀行の業務粗利益は、国債等債券損益を除くベースでは、お客さまの運用関連手数料等を中心に役務取引等利益が順調に推移したこと等から、前年同期比 79 億円の増益となっております。また、グループ会社につきましては、引き続き個々のビジネスの強化とともに協働を推進し、グループ収益力の強化に努めた結果、着実に粗利益が増加しました。

営業経費につきましては、引き続き、既存業務の効率化を進める一方、重点分野へ積極的な資源投入を行ったこと等から、前年同期比ほぼ横ばいとなっております。

与信関係費用は 397 億円と前年同期比 69 億円の減少となりました。

以上の結果、経常利益は前年同期比 902 億円減少の 1,317 億円、四半期純利益は前年同期比 677 億円減少の 1,201 億円となりました。

## 【連結】

(金額単位 億円)

	18年度第1四半期		17年度 (参考)
	(4月～6月)	前年同期比	
連結粗利益	3,852	△ 860	20,901
営業経費	△ 2,171	+ 13	△ 8,538
与信関係費用	△ 397	+ 69	△ 3,020
経常利益	1,317	△ 902	9,636
四半期純利益	1,201	△ 677	6,868

## 【三井住友銀行単体】

業務粗利益 (除く国債等債券損益)	2,548 (3,252)	△ 888 (+ 79)	15,520 (15,624)
経費(除く臨時処理分)	△ 1,513	△ 16	△ 5,865
業務純益 <sup>(注)</sup>	1,035	△ 904	9,656
与信関係費用	△ 303	△ 4	△ 2,309
経常利益	734	△ 956	7,209
四半期純利益	764	△ 933	5,195

(注)業務純益:一般貸倒引当金繰入前

## 財政状態の変動状況

当第 1 四半期末における連結ベースの総資産額は、前年度末比 3 兆 8,986 億円減少し 103 兆 1,120 億円となりました。また、純資産は 5 兆 1,231 億円となり、そのうち株主資本は四半期純利益の計上、自己株式の取得及び消却の実施等の結果、3 兆 4,340 億円となりました。

主要な勘定残高としましては、預金が前年度末比 1 兆 2,197 億円増加し 72 兆 538 億円となり、貸出金は同 1 兆 2,777 億円増加し 58 兆 5,449 億円となりました。このうち、三井住友銀行単体の貸出金は、国内及び

海外においてお客さまのニーズに積極的に取り組んだ結果、前年度末比1兆 776 億円増加し 52 兆 9,352 億円となっております。

また、連結自己資本比率及び不良債権残高の変動状況につきましては、以下の通りであります。

#### 【連結自己資本比率（第一基準）】

当第1四半期末の連結自己資本比率は、公的資金の一部返済を主因に自己資本が減少したこと等から、前年度末比 0.82%低下し 11.57%となりました。なお、連結 Tier I 比率は 6.71%、Tier I に占める繰延税金資産（純額）の比率は 25.7%となっております。

	18年6月末		18年3月末 (参考)
		18年3月末比	
連結自己資本比率（第一基準）	11.57%	△ 0.82%	12.39%
連結 Tier I 比率	6.71%	△ 0.40%	7.11%
繰延税金資産純額 / Tier I 比率	25.7%	+ 4.1%	21.6%

#### 【不良債権残高】

連結ベースの金融再生法に基づく開示債権の残高は、オフバランス化の推進等により、前年度末比 73 億円減少し 1 兆 2,852 億円となりました。

なお、三井住友銀行単体の金融再生法に基づく開示債権の残高は、前年度末比 88 億円減少し 9,513 億円となり、不良債権比率は、1.6%（前年度末比 △0.1%）となりました。

不良債権につきましては、引き続き積極的なオフバランス化を図るとともに、企業再生・劣化防止への取り組みを強化し、残高の削減に取り組んでまいります。

#### 【連結】

(金額単位: 億円)

	18年6月末		18年3月末 (参考)
		18年3月末比	
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	2,388	△ 113	2,501
危険債権	5,825	+ 175	5,650
要管理債権	4,639	△ 135	4,774
合計	12,852	△ 73	12,925
不良債権比率	2.0%	△0.1%	2.1%

#### 【三井住友銀行単体】

	18年6月末		18年3月末 (参考)
		18年3月末比	
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	1,552	△ 93	1,645
危険債権	4,892	+ 158	4,734
要管理債権	3,069	△ 153	3,222
合計	9,513	△ 88	9,601
不良債権比率	1.6%	△0.1%	1.7%

### 財務基盤の一段の強化

当社は、当第1四半期において、第一種優先株式及び第二種優先株式の一部の合計 2,040 億円に関し、自己株式の取得及び消却を実施しました。

残る公的資金優先株式（残高 8,960 億円）につきましては、関係当局の承認を前提に、当社の財務状況や、株価動向及び経済動向等を踏まえつつ、今年度末までの早期返済を目指してまいります。

#### 【業績の見通し】

当第1四半期の連結経常利益は、本年5月公表の中間期業績予想対比約 30%の進捗に止まっておりますが、前述の通り、債券ポートフォリオを中心としたポジション圧縮に伴う国債等債券損益の損失計上为主因であり、これを除くと現状ほぼ計画通りの進捗となっていること、また、今後の金利上昇による収益影響を見極める必要もあること等から、現時点では 19 年 3 月期の中間期および通期の業績予想は変更しておりません。

(添付資料)

## 1. 四半期連結貸借対照表

(金額単位 百万円)

期別 科目	当四半期 (平成19年3月期 第1四半期末) (A)	前連結会計年度 (平成18年3月期末) (B)	増減 (A) - (B)	(参考) 前年同四半期 (平成18年3月期 第1四半期末)
(資産の部)				
現金預け金	4,086,055	7,107,469	△ 3,021,414	4,574,300
コールローン及び買入手形	721,582	651,905	69,677	441,684
買現先勘定	171,220	117,474	53,746	265,867
債券貸借取引支払保証金	1,682,269	1,956,650	△ 274,381	1,851,912
買入金銭債権	838,517	633,760	204,757	599,072
特定取引資産	4,137,551	4,078,025	59,526	4,188,225
金銭の信託	2,796	2,912	△ 116	1,556
有価証券	22,803,762	25,505,861	△ 2,702,099	22,724,900
貸出金	58,544,893	57,267,203	1,277,690	54,872,753
外国為替	1,067,585	947,744	119,841	968,288
その他資産	3,251,411	3,403,832	△ 152,421	4,149,660
不動産	—	806,369	△ 806,369	812,862
有形固定資産	704,356	—	704,356	—
無形固定資産	197,450	—	197,450	—
リース資産	992,175	999,915	△ 7,740	1,001,907
繰延税金資産	1,206,376	1,051,609	154,767	1,570,431
連結調整勘定	—	6,612	△ 6,612	11,689
支払承諾見返	3,736,342	3,508,695	227,647	3,754,553
貸倒引当金	△ 1,032,381	△ 1,035,468	3,087	△ 1,219,177
資産の部合計	103,111,967	107,010,575	△ 3,898,608	100,570,490
(負債の部)				
預金	72,053,800	70,834,125	1,219,675	69,549,235
譲渡性預金	3,277,646	2,708,643	569,003	3,413,181
コールマネー及び売渡手形	2,875,419	8,016,410	△ 5,140,991	4,019,595
売現先勘定	593,533	396,205	197,328	216,713
債券貸借取引受入担保金	2,340,561	2,747,125	△ 406,564	3,464,631
コマーシャル・ペーパー	—	10,000	△ 10,000	52,800
特定取引負債	2,960,197	2,908,158	52,039	2,381,603
借入金	2,168,423	2,133,707	34,716	2,145,343
外国為替	491,036	447,722	43,314	521,273
短期社債	364,200	383,900	△ 19,700	361,400
社債	4,198,982	4,241,417	△ 42,435	4,216,442
信託勘定借	300,998	318,597	△ 17,599	40,761
その他負債	2,483,618	2,625,594	△ 141,976	2,345,126
賞与引当金	7,181	25,300	△ 18,119	7,371
退職給付引当金	36,595	36,786	△ 191	35,302
日本国際博覧会出展引当金	—	—	—	255
特別法上の引当金	1,136	1,141	△ 5	1,092
繰延税金負債	49,268	49,484	△ 216	45,306
再評価に係る繰延税金負債	49,929	50,133	△ 204	50,728
支払承諾	3,736,341	3,508,695	227,646	3,754,553
負債の部合計	97,988,874	101,443,151	△ 3,454,277	96,622,717
(少数株主持分)				
少数株主持分	—	1,113,025	△ 1,113,025	1,037,210

(金額単位 百万円)

科目	期別 当四半期 (平成19年3月期 第1四半期末) (A)	前連結会計年度 (平成18年3月期末) (B)	増減 (A) - (B)	(参考) 前年同四半期 (平成18年3月期 第1四半期末)
(資本の部)				
資本金	—	1,420,877	△ 1,420,877	1,352,651
資本剰余金	—	1,229,225	△ 1,229,225	974,347
利益剰余金	—	992,064	△ 992,064	491,021
土地再評価差額金	—	38,173	△ 38,173	40,195
その他有価証券評価差額金	—	819,927	△ 819,927	394,932
為替換算調整勘定	—	△ 41,475	41,475	△ 72,436
自己株式	—	△ 4,393	4,393	△ 270,150
資本の部合計	—	4,454,399	△ 4,454,399	2,910,562
負債、少数株主持分 及び資本の部合計	—	107,010,575	△ 107,010,575	100,570,490
(純資産の部)				
資本金	1,420,877	—	1,420,877	—
資本剰余金	953,317	—	953,317	—
利益剰余金	1,064,428	—	1,064,428	—
自己株式	△ 4,658	—	△ 4,658	—
株主資本合計	3,433,965	—	3,433,965	—
その他有価証券評価差額金	678,820	—	678,820	—
繰延ヘッジ損益	△ 102,673	—	△ 102,673	—
土地再評価差額金	37,933	—	37,933	—
為替換算調整勘定	△ 39,313	—	△ 39,313	—
評価・換算差額等合計	574,767	—	574,767	—
少数株主持分	1,114,361	—	1,114,361	—
純資産の部合計	5,123,093	—	5,123,093	—
負債、純資産の部合計	103,111,967	—	103,111,967	—

(注) 1. 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。  
2. 増減は当四半期と前連結会計年度との比較で表示しております。

## 2. 四半期連結損益計算書

科目	(金額単位 百万円)			
	期別 当四半期 (平成19年3月期 第1四半期) (A)	前年同四半期 (平成18年3月期 第1四半期) (B)	増減 (A) - (B)	(参考) 前連結会計年度 (平成18年3月期) (要約)
経常収益	859,754	828,753	31,001	3,705,136
資金運用収益	427,936	372,573	55,363	1,662,600
(うち貸出金利息)	(313,341)	(289,657)	(23,684)	(1,214,142)
(うち有価証券利息配当金)	(69,430)	(49,141)	(20,289)	(317,352)
信託報酬	703	443	260	8,631
役務取引等収益	158,188	144,411	13,777	703,928
特定取引収益	54,444	2,365	52,079	32,807
その他業務収益	207,288	280,445	△ 73,157	1,144,147
その他経常収益	11,192	28,513	△ 17,321	153,021
経常費用	728,070	606,846	121,224	2,741,582
資金調達費用	152,623	103,557	49,066	500,993
(うち預金利息)	(84,295)	(51,551)	(32,744)	(266,648)
役務取引等費用	26,216	24,245	1,971	84,336
特定取引費用	2,265	5,812	△ 3,547	—
その他業務費用	282,297	195,430	86,867	876,635
営業経費	217,129	218,387	△ 1,258	853,796
その他経常費用	47,537	59,412	△ 11,875	425,819
経常利益	131,683	221,906	△ 90,223	963,554
特別利益	36,665	3,153	33,512	97,952
特別損失	2,199	11,656	△ 9,457	18,144
税金等調整前四半期(当期)純利益	166,150	213,403	△ 47,253	1,043,362
法人税、住民税及び事業税	20,673	14,593	6,080	69,818
法人税等調整額	10,612	△ 1,329	11,941	226,901
少数株主利益	14,786	12,349	2,437	59,800
四半期(当期)純利益	120,077	187,789	△ 67,712	686,841

(注) 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

## 3. 四半期連結株主資本等変動計算書

(金額単位 百万円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
前連結会計年度末残高	1,420,877	1,229,225	992,064	△ 4,393	3,637,773
当四半期中の変動額					
剰余金の配当			△ 47,951		△ 47,951
四半期純利益			120,077		120,077
自己株式の取得				△ 276,210	△ 276,210
自己株式の処分		9		28	37
自己株式の消却		△ 275,916		275,916	—
連結子会社の増加に伴う増加高			0		0
連結子会社の減少に伴う増加高			8		8
連結子会社の増加に伴う減少高			△ 2		△ 2
土地再評価差額金の取崩に伴う増加高			231		231
株主資本以外の項目の当四半期中の変動額(純額)					
当四半期中の変動額合計	—	△ 275,907	72,364	△ 264	△ 203,808
当四半期末残高	1,420,877	953,317	1,064,428	△ 4,658	3,433,965

(金額単位 百万円)

	評価・換算差額等					少数株主持分	純資産合計
	その他有価証券評価差額金	繰延ヘッジ損益	土地再評価差額金	為替換算調整勘定	評価・換算差額等合計		
前連結会計年度末残高	819,927	—	38,173	△ 41,475	816,625	1,113,025	5,567,424
当四半期中の変動額							
剰余金の配当							△ 47,951
四半期純利益							120,077
自己株式の取得							△ 276,210
自己株式の処分							37
自己株式の消却							—
連結子会社の増加に伴う増加高							0
連結子会社の減少に伴う増加高							8
連結子会社の増加に伴う減少高							△ 2
土地再評価差額金の取崩に伴う増加高							231
株主資本以外の項目の当四半期中の変動額(純額)	△ 141,106	△ 102,673	△ 240	2,161	△ 241,858	1,335	△ 240,522
当四半期中の変動額合計	△ 141,106	△ 102,673	△ 240	2,161	△ 241,858	1,335	△ 444,331
当四半期末残高	678,820	△ 102,673	37,933	△ 39,313	574,767	1,114,361	5,123,093

(注) 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

## 4. 四半期セグメント情報

(事業の種類別セグメント)

(金額単位 百万円)

科 目		期 別	当四半期	前年同四半期	増 減	(参考)
			(平成19年3月期 第1四半期) (A)	(平成18年3月期 第1四半期) (B)		
経 常 利 益	銀 行 業		92,647	181,895	△ 89,248	766,278
	リ ー ス 業		9,878	11,572	△ 1,694	45,277
	そ の 他 事 業		38,874	36,265	2,609	181,130
	計		141,400	229,733	△ 88,333	992,686
	消 去 又 は 全 社		(9,716)	(7,826)	(1,890)	(29,131)
	連 結		131,683	221,906	△ 90,223	963,554

(注) 1. 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

2. 各事業区分の主な内容

(1) 銀行業……………銀行業

(2) リース業……………リース業

(3) その他事業……………証券、クレジット、投融資、融資、ベンチャーキャピタル、システム開発・情報処理業

平成19年3月期「第1四半期財務・業績の概況」補足資料

【目次】

		ページ
1. 損益状況【連結】	【連結】	…… 1
2. 損益状況【三井住友銀行単体】	【単体】	…… 2
3. 自己資本比率(第一基準)	【連結】	…… 3
4. 金融再生法開示債権	【連結】【単体】	…… 3
5. 有価証券の評価損益	【連結】【単体】	…… 4
6. デリバティブ取引の概要(繰延ヘッジ会計適用分)	【単体】	…… 5
7. 預金、貸出金の残高	【単体】	…… 5
8. ROE	【連結】	…… 5

(注)1. 【連結】は、三井住友フィナンシャルグループの連結の計数を表示しております。

2. 【単体】は、三井住友銀行単体の計数を表示しております。

## 1. 損益状況【連結】

(金額単位 百万円)

		18年度第1四半期	17年度第1四半期比	17年度第1四半期	17年度 (参考)
連 結 粗 利 益	1	385,158	△ 86,035	471,193	2,090,149
資 金 利 益	2	275,312	6,296	269,016	1,161,607
信 託 報 酬	3	703	260	443	8,631
役 務 取 引 等 利 益	4	131,972	11,807	120,165	619,591
特 定 取 引 利 益	5	52,179	55,626	△ 3,447	32,807
そ の 他 業 務 利 益	6	△ 75,009	△ 160,024	85,015	267,511
営 業 経 費	7	△ 217,129	1,258	△ 218,387	△ 853,796
不 良 債 権 処 理 額	8	△ 39,915	6,718	△ 46,633	△ 333,571
貸 出 金 償 却	9	△ 21,687	△ 5,311	△ 16,376	△ 69,355
個 別 貸 倒 引 当 金 繰 入 額	10	△ 22,530	25,482	△ 48,012	△ 45,047
一 般 貸 倒 引 当 金 繰 入 額	11	5,952	△ 27,422	33,374	△ 120,078
そ の 他	12	△ 1,650	13,969	△ 15,619	△ 99,091
株 式 等 損 益	13	3,999	△ 13,615	17,614	47,119
持 分 法 に よ る 投 資 損 益	14	3,591	121	3,470	31,887
そ の 他	15	△ 4,020	1,331	△ 5,351	△ 18,233
経 常 利 益	16	131,683	△ 90,223	221,906	963,554
特 別 損 益	17	34,466	42,968	△ 8,502	79,807
うち減損損失	18	△ 1,399	8,012	△ 9,411	△ 12,303
うち償却債権取立益	19	197	△ 31	228	31,584
うち退職給付信託返還益	20	36,330	36,330	—	—
税金等調整前四半期(当期)純利益	21	166,150	△ 47,253	213,403	1,043,362
法人税、住民税及び事業税	22	△ 20,673	△ 6,080	△ 14,593	△ 69,818
法人税等調整額	23	△ 10,612	△ 11,941	1,329	△ 226,901
少数株主利益	24	△ 14,786	△ 2,437	△ 12,349	△ 59,800
四半期(当期)純利益	25	120,077	△ 67,712	187,789	686,841

(注)1. 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。また、金額が損失又は減益には△を付しております。

2. 連結粗利益=(資金運用収益-資金調達費用)+信託報酬+(役務取引等収益-役務取引等費用)  
+(特定取引収益-特定取引費用)+(その他業務収益-その他業務費用)

与 信 関 係 費 用 ( 8+19 )	26	△ 39,717	6,916	△ 46,633	△ 301,987
----------------------	----	----------	-------	----------	-----------

(注)平成18年度第1四半期及び平成17年度は、償却債権取立益を与信関係費用に含めております。

〔ご参考〕

(金額単位 億円)

連 結 業 務 純 益	27	1,611	△ 860	2,471	12,254
-------------	----	-------	-------	-------	--------

(注)連結業務純益=三井住友銀行業務純益(一般貸倒引当金繰入前)+他の連結会社の経常利益(臨時要因調整後)  
+持分法適用会社経常利益×持分割合-内部取引(配当等)

(連結対象会社数)

(単位 社)

		18年6月末	18年3月末比	18年3月末	17年6月末 (参考)
連 結 子 会 社 数	28	162	—	162	164
持 分 法 適 用 会 社 数	29	63	—	63	51

## 2. 損益状況【三井住友銀行単体】

(金額単位 百万円)

		18年度第1四半期	17年度第1四半期比	17年度第1四半期	17年度 (参考)
業 務 粗 利 益	1	254,828	△ 88,820	343,648	1,552,033
( 除 く 国 債 等 債 券 損 益 )	2	( 325,195)	( 7,948)	( 317,247)	( 1,562,354)
資 金 利 益	3	222,714	1,742	220,972	954,544
信 託 報 酬	4	700	257	443	8,626
役 務 取 引 等 利 益	5	69,029	3,979	65,050	366,675
特 定 取 引 利 益	6	45,679	54,248	△ 8,569	11,937
そ の 他 業 務 利 益	7	△ 83,294	△ 149,046	65,752	210,248
( うち 国 債 等 債 券 損 益 )	8	( △ 70,366)	( △ 96,766)	( 26,400)	( △ 10,320)
経 費 ( 除 く 臨 時 処 理 分 )	9	△ 151,327	△ 1,566	△ 149,761	△ 586,459
人 件 費	10	△ 51,896	1,251	△ 53,147	△ 192,359
物 件 費	11	△ 92,436	△ 3,823	△ 88,613	△ 360,720
税 金	12	△ 6,994	1,006	△ 8,000	△ 33,379
業 務 純 益 ( 一 般 貸 倒 引 当 金 繰 入 前 )	13	103,501	△ 90,386	193,887	965,573
( 除 く 国 債 等 債 券 損 益 )	14	( 173,868)	( 6,382)	( 167,486)	( 975,894)
一 般 貸 倒 引 当 金 繰 入 額	15	4,161	△ 16,287	20,448	△ 154,980
業 務 純 益	16	107,663	△ 106,672	214,335	810,593
臨 時 損 益	17	△ 34,279	11,095	△ 45,374	△ 89,659
不 良 債 権 処 理 額	18	△ 34,521	15,907	△ 50,428	△ 106,560
貸 出 金 償 却	19	△ 15,322	△ 8,268	△ 7,054	△ 12,650
個 別 貸 倒 引 当 金 繰 入 額	20	△ 17,553	24,186	△ 41,739	△ 15,825
貸 出 債 権 売 却 損 等	21	△ 1,757	106	△ 1,863	△ 79,659
特 定 海 外 債 権 引 当 勘 定 繰 入 額	22	111	△ 118	229	1,575
株 式 等 損 益	23	2,996	△ 8,444	11,440	25,460
株 式 等 売 却 益	24	4,086	△ 11,555	15,641	70,085
株 式 等 売 却 損	25	△ 48	104	△ 152	△ 13,367
株 式 等 償 却	26	△ 1,041	3,007	△ 4,048	△ 31,257
そ の 他 臨 時 損 益	27	△ 2,754	3,632	△ 6,386	△ 8,559
経 常 利 益	28	73,384	△ 95,577	168,961	720,933
特 別 損 益	29	34,704	38,287	△ 3,583	25,739
うち 動 産 不 動 産 処 分 損 益	30	—	△ 665	665	1,457
うち 固 定 資 産 処 分 損 益	31	△ 471	△ 471	—	—
うち 減 損 損 失	32	△ 1,173	3,086	△ 4,259	△ 6,300
うち 償 却 債 権 取 立 益	33	19	9	10	30,605
うち 退 職 給 付 信 託 返 還 益	34	36,330	36,330	—	—
税 引 前 四 半 期 ( 当 期 ) 純 利 益	35	108,088	△ 57,289	165,377	746,672
法 人 税 、 住 民 税 及 び 事 業 税	36	△ 3,175	△ 1,747	△ 1,428	△ 13,512
法 人 税 等 調 整 額	37	△ 28,509	△ 34,222	5,713	△ 213,639
四 半 期 ( 当 期 ) 純 利 益	38	76,403	△ 93,260	169,663	519,520
与 信 関 係 費 用 ( 15+18+33 )	39	△ 30,340	△ 360	△ 29,980	△ 230,935

(注)1. 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。また、金額が損失又は減益には△を付しております。

2. 平成18年度第1四半期及び平成17年度は、償却債権取立益を与信関係費用に含めております。

## 3. 自己資本比率(第一基準)

【連結】

(金額単位 億円)

		18年6月末	18年3月末比	18年3月末 (参考)
(1)自己資本比率	1	11.57%	△ 0.82%	12.39%
(2)Tier I	2	44,971	△ 1,488	46,459
(3)Tier II	3	39,264	△ 1,413	40,677
①Tier IIに算入された有価証券含み益	4	5,190	△ 1,088	6,278
②Tier IIに算入された土地再評価差額金	5	397	△ 2	399
③Tier IIに算入された一般貸倒引当金	6	7,360	△ 66	7,426
④Tier IIに算入された劣後ローン(社債)残高	7	26,318	△ 256	26,574
(4)控除項目	8	6,697	504	6,193
(5)自己資本(2)+(3)-(4)	9	77,538	△ 3,406	80,944
(6)リスクアセット	10	669,811	16,588	653,223

## 4. 金融再生法開示債権

【連結】

(金額単位 億円)

		18年6月末	18年3月末比	18年3月末 (参考)	17年6月末 (参考)
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	11	2,388	△ 113	2,501	4,338
危険債権	12	5,825	175	5,650	10,516
要管理債権	13	4,639	△ 135	4,774	6,880
合計(A)	14	12,852	△ 73	12,925	21,734
正常債権	15	623,902	16,591	607,311	575,637
総計(B)	16	636,754	16,518	620,236	597,371
不良債権比率(A/B)	17	2.0%	△ 0.1%	2.1%	3.6%
直接減額実施額		8,289	298	7,991	15,279

(注)金融再生法開示債権には、貸出金の他、支払承諾見返、仮払金その他の与信性資産が含まれております。

【三井住友銀行単体】

(金額単位 億円)

		18年6月末	18年3月末比	18年3月末 (参考)	17年6月末 (参考)
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	18	1,552	△ 93	1,645	3,429
危険債権	19	4,892	158	4,734	9,221
要管理債権	20	3,069	△ 153	3,222	4,297
合計(A)	21	9,513	△ 88	9,601	16,947
正常債権	22	574,731	14,882	559,849	538,838
総計(B)	23	584,244	14,794	569,450	555,785
不良債権比率(A/B)	24	1.6%	△ 0.1%	1.7%	3.0%
直接減額実施額		6,259	223	6,036	12,747

## 5. 有価証券の評価損益

## 【連結】

(金額単位 億円)

		18年6月末					(参考)18年3月末			
		貸借対照表 価額	評価損益	18年3月末比	評価益	評価損	貸借対照表 価額	評価損益	評価益	評価損
満期保有目的	1	12,464	△ 372	△ 64	3	△ 375	12,504	△ 308	6	△ 314
その他有価証券	2	212,656	11,422	△2,312	15,038	△3,616	238,433	13,734	17,712	△3,978
株式	3	38,326	14,396	△2,631	14,662	△ 266	40,086	17,027	17,221	△ 194
債券	4	131,179	△2,350	622	7	△2,357	149,054	△2,972	10	△2,982
その他	5	43,151	△ 624	△ 303	369	△ 993	49,293	△ 321	481	△ 802
その他の金銭の信託	6	28	2	△ 0	2	△ 0	29	2	2	—
合計	7	225,148	11,052	△2,376	15,043	△3,991	250,966	13,428	17,720	△4,292
株式	8	38,326	14,396	△2,631	14,662	△ 266	40,086	17,027	17,221	△ 194
債券	9	143,447	△2,725	558	7	△2,732	161,321	△3,283	13	△3,296
その他	10	43,375	△ 619	△ 303	374	△ 993	49,559	△ 316	486	△ 802

- (注) 1. 「有価証券」のほか、「現金預け金」中の譲渡性預け金並びに「買入金銭債権」中の商品投資受益権及び貸付債権信託受益権等も含めております。
2. 評価損益のうち、株式については主に期末日前1カ月の平均時価に、それ以外は期末日の時価に基づいております。
3. その他有価証券及びその他の金銭の信託については、時価評価しておりますので、評価損益は連結貸借対照表価額と取得原価(又は償却原価)との差額を計上しております。
- なお、18年3月末のその他有価証券の評価損益のうち、時価ヘッジの適用により費用に計上した額が32億円ありますので、資本直入処理の対象となる額は、同額加算されます。

## 【三井住友銀行単体】

(金額単位 億円)

		18年6月末					(参考)18年3月末			
		貸借対照表 価額	評価損益	18年3月末比	評価益	評価損	貸借対照表 価額	評価損益	評価益	評価損
満期保有目的	11	12,361	△ 372	△ 64	3	△ 375	12,361	△ 308	6	△ 314
子会社・関連会社株式	12	15,356	1,811	△ 865	1,975	△ 164	15,288	2,676	2,703	△ 27
その他有価証券	13	199,349	10,970	△2,193	14,392	△3,422	225,204	13,163	16,957	△3,794
株式	14	36,722	13,816	△2,508	14,045	△ 229	38,416	16,324	16,499	△ 175
債券	15	123,634	△2,217	605	5	△2,222	141,746	△2,822	8	△2,830
その他	16	38,993	△ 629	△ 290	342	△ 971	45,042	△ 339	450	△ 789
その他の金銭の信託	17	28	2	△ 0	2	△ 0	29	2	2	—
合計	18	227,094	12,411	△3,122	16,372	△3,961	252,882	15,533	19,668	△4,135
株式	19	42,936	15,627	△3,373	16,020	△ 393	44,579	19,000	19,202	△ 202
債券	20	135,899	△2,591	542	6	△2,597	154,010	△3,133	10	△3,143
その他	21	48,259	△ 625	△ 291	346	△ 971	54,293	△ 334	456	△ 790

- (注) 1. 「有価証券」のほか、「現金預け金」中の譲渡性預け金並びに「買入金銭債権」中の商品投資受益権及び貸付債権信託受益権も含めております。
2. 評価損益のうち、子会社・関連会社株式に該当しない株式については期末日前1カ月の平均時価に、それ以外は期末日の時価に基づいております。
3. その他有価証券及びその他の金銭の信託については、時価評価しておりますので、評価損益は貸借対照表価額と取得原価(又は償却原価)との差額を計上しております。
- なお、18年3月末のその他有価証券の評価損益のうち、時価ヘッジの適用により費用に計上した額が32億円ありますので、資本直入処理の対象となる額は、同額加算されます。

## 6. デリバティブ取引の概要(繰延ヘッジ会計適用分) 【三井住友銀行単体】

(金額単位 億円)

	18年6月末				(参考)18年3月末			
	資産	負債	ネット 資産	ネット 繰延利益	資産	負債	ネット 資産	ネット 繰延利益
金利スワップ	377	1,090	△713	△1,747	465	1,010	△545	△1,704
通貨スワップ	60	57	3	6	33	56	△23	8
その他	24	22	2	119	64	33	31	24
合計	461	1,169	△708	△1,622	562	1,099	△537	△1,672

(注)1. デリバティブ取引については、時価をもって貸借対照表価額としております。

2. ヘッジ会計の方法として、金融商品会計実務指針に基づく個別の繰延ヘッジ又は時価ヘッジのほか、日本公認会計士協会業種別監査委員会報告第24号及び第25号に基づく銀行業固有の繰延ヘッジを適用しております。

3. ネット繰延利益については、税効果会計適用前の金額を記載しております。

〔補足〕金利スワップ(繰延ヘッジ会計適用分)の残存期間別想定元本は以下のとおりであります。

(金額単位 億円)

	18年6月末				(参考)18年3月末			
	1年以内	1年超 5年以内	5年超	合計	1年以内	1年超 5年以内	5年超	合計
受取固定・支払変動	55,092	140,586	46,575	242,253	55,875	160,615	50,453	266,943
受取変動・支払固定	5,539	38,576	59,394	103,509	9,034	55,643	56,355	121,032
受取変動・支払変動	2,545	2,308	208	5,061	2,538	2,307	208	5,053
金利スワップ 想定元本合計	63,176	181,470	106,177	350,823	67,447	218,565	107,016	393,028

## 7. 預金、貸出金の残高 【三井住友銀行単体】

(金額単位 億円)

	18年6月末	18年3月末比	18年3月末 (参考)	17年6月末 (参考)
	国内預金	626,386	△4,691	631,077
うち個人預金	332,278	4,675	327,603	327,002

(注)本支店間未達勘定整理前の計数であり、譲渡性預金及び特別国際金融取引勘定分を除いております。

貸出金	529,352	10,776	518,576	500,391
-----	---------	--------	---------	---------

## 8. ROE【連結】

(単位 %)

	18年度 第1四半期	17年度比	17年度
	連結ベースROE	11.4	△7.6

(注)連結ベースROE =  $\frac{\text{四半期純利益} \times \text{年間日数} \div \text{四半期中日数}}{[\text{前年度末資本の部合計} + (\text{期末純資産の部合計} - \text{期末少数株主持分})] \div 2} \times 100$   
(完全希薄化後)